

【水の里の旅コンテスト2018 応募企画】

【一般部門】

(一社)越後湯沢温泉観光協会 雪国観光舎 越後湯沢温泉

『 ころろプレミアム 雪国の宝物 雪がもたらす恵みの水を訪ねて

今しか見れない特別観覧インフラと桜・里山料理と美酒のマリアージュ 』

(観光地域：新潟県 湯沢町・南魚沼市・十日町市・津南町)

【 日 程 】	2泊3日		
【実施時期】	春		
【催行人員】	20名（最少催行人員：8名）	【お勧めする旅行者層】	国内及びアジアの中高年富裕層
【旅行代金】	88,000円 (大人1名)	【内 訳】	
		関越トンネル1,500円、1日目昼食1,000円、1日目一泊二食30,000円、2日目昼食(自由)、2泊目一泊二食30,000円、3日目山菜採り昼食代4,000円、交通費3日間一人当たり14,000円、保険料3日間1,500円、添乗ガイド代3日間4,500円、他1,500円	
【 企画趣旨（伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント） 】			
ここは日本有数の豪雪地帯である雪国観光圏エリア、厳しい自然環境にありながら天からの真白き衣に覆われたこの地には雪国に伝わる古の知恵と文化、水と大地が作り出す豊穡の恵みに満ちています。 今回はその一部を2泊3日、雪国の恵みと喜びが一番感じられる早春を（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚・そして心で感じる）六感で体験して頂きます。 1日目は関越トンネル・大源太砂防ダムなど現代インフラを通して普段では見る事の出来ない裏側を見る事により、現代文明での貴重な水資源の活用方法や守り方を体験。 2日目は雪室・雷電様の水を通して昔ながらの水資源の活用方法と守り方(ルール)を体験して頂くと同時に、水の恵みである魚沼米酒肴を体験して頂きます。 最終日には 竜ヶ窪など大切に守られた水が存在したからこそ、地元では豊かな食(米酒肴ガストロノミー)の恩恵を受けることができました。採(獲)って作(造)って食べるを多くの人に体験してもらう事で、人と人、地域と地域、田舎と都会を結び、観光地域づくりの一環として交流を深めることができればと企画いたしました。(インバウンド対応企画可)			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
危険箇所及び注意事項の事前告知と承諾書の発行 国内旅行業務取扱管理者、運行管理資格者、旅程管理者の配置 緊急事態時の連絡網、添乗員ガイドの同行、外国語対応可能な病院等緊急連絡先名簿、外国語翻訳アプリの常備 各見学箇所では専門の現地ガイドが同行し説明します。		三ツ星バス又は地元を知り尽くしたタクシーの利用 地元を知り尽くしたところガイドの活用 観光庁地域づくりマネージャーの活用 各見学箇所では専門の現地ガイドが同行し説明します。	
【 企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【 企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
① 国土交通省北陸地方整備局湯沢砂防事務所	大源太砂防ダム特別見学	⑤ゆざわ魚沼タクシー 地元	安全交通手段
② NEXCO 東日本新潟支社湯沢管理事務所	関越トンネル内特別見学	⑥雪国観光圏内の各観光協会	地元情報の共有、ガイド手配
③ 国土交通省北陸地方整備局三国川ダム管理所	ダム内部特別見学	⑦	
④ 南越後観光バス ミツ星	安全交通手段	⑧	
【特記事項】	観光地域づくりの一貫として企画した観光圏内周遊着地型商品です。		
【催行実績】	有		

【 行 程 表 】ジャンボタクシー ***** 電車 ===== 無料送迎車 >>>>>	
1 日 目	越後湯沢駅西口駅前 雪国観光舎出発 10:00 ***** 大源太川桜並木 ***** 10:20 大源太川第 1 砂防堰堤 11:20 ***** 湯沢 IC >>>>> 11:50 土樽 PA 関越トンネル(昼食) 15:00 >>>>> 15:30 越後湯沢駅 ***** 越後湯沢温泉 又は大沢温泉泊（ガストロノミーな夕食）
2 日 目	お宿(新潟朝ごはん)9:30 ***** 9:50 青木酒造 10:30 ***** 11:00 八海醸造魚沼の里(お買物・散策) 13:00 ***** 13:15 アグリコア越後ワイナリー14:00 ***** 14:15 雷電様の水 14:45 ***** 15:00 坂戸城の桜並木とカタクリ群生 16:10 ***** 16:20 六日町駅 16:40 ===== 17:04 まつだい駅 17:10 >>>>> 17:30 松之山温泉泊(夕食は里山フレン チと美酒のマリアージュ)
3 日 目	お宿 7:00 ***** 7:20 早朝の儀明の棚田と里山桜(希望者のみ) 7:50 ***** 8:10 お宿 10:00 ***** 10:30 龍ヶ窪 11:20 ***** 11:30 中子の桜 11:50 ***** 12:20 山菜採り&LIVE キッチン(昼食) 14:30 ***** 15:20 越後湯沢駅 解散

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】		
【 大源太桜並木 】	【 大源太砂防ダム 】	【 関越トンネル 】
 大源太川桜並木 1  大源太川桜並木 2	 大源太湖  大源太川第一砂防堰堤	 関越トンネル  群馬県側 立坑
大源太川の堤防沿いに 20 年前に植えられた桜が いくつもの冬を越えて見ごろな大きさに育ってき ました。湯沢町民が結婚記念や子供出産記念など を祝って植えられた桜です。湯沢桜 100 選のひと つ。 空の青と残雪の白にさくらの桃色が春色のコント ラストを映し町民憩いの場になっています。	大源太砂防ダム（正式名称：大源太川第 1 号砂防堰 堤）。大源太砂防ダムは、昭和 14 年 11 月に竣工 した全国でも最も初期のアーチ式砂防堰堤のひと つで、今なお現存する土木施設としての文化的価値が 評価され「登録有形文化財」に登録されています。 ・今年 7 月から流水を仮排水トンネルに転流し、河 川を締め切り、堤体の補強工事の準備を進めます。 この春は水を抜いたダムの内側の湖底に立つことが できる最後のチャンスです。参加された方全員に砂 防カードをお配りします。	関越トンネルは、新潟・群馬県境にある谷川岳の 直下を貫く全長約 11 km の、日本最長の山岳道 路トンネルです。完成までに 15 年の歳月を要し ました。普段は入ることのできない、事故やト ンネル火災などの非常時用の避難坑を車で通り、 地下換気所、電気室、送風機を見学。立坑（換気 塔）を階段で登頂していただけます。又、関越ト ンネル内から湧き出した水は「谷川の六年水」と 呼ばれています。なぜなら谷川山系の雪解け水が 約六年を経て浸透し湧き出たのが「谷川の六年 水」なのです。今回は SA でなくまさにトンネル 内部の湧き出るポイントへお連れします。今回参 加された方全員に本ツアー特製のトンネルカー ドをお配りします。

【湯沢の四季】	【 八海醸造魚沼の里】	【 アグリコア越後ワイナリー】
 湯沢の田園  冬晴れ日の湯沢	 八海醸造魚沼の里  猿蔵山ビール醸造所  八海山雪室	 全景  越後ワイン
岩原より上越国境を望む雄大な景色です。	雪国・魚沼は、昔ながらの知恵を生かし、四季の喜びを感じながら自然と寄り添う暮らしを、今も大切に受け継いでいる地域です。そうした魚沼の暮らしや雪国の文化を通じて“郷愁とやすらぎ”を感じていただきたいとの思いから、「魚沼の里」が誕生しました。霊峰・八海山の麓、南魚沼市長森の一角、のどかな田園風景が広がる里山に心安らぐスポットが点在しています。雪室と言う1,000トンの雪を収容する雪中貯蔵庫があり長期間、日本酒を熟成させます。雪室で貯蔵することにより、まろやかな味わいの日本酒が生まれます。又魚沼の里の高台にあるクラフトビール「ライディーンビール」の醸造所にはさとやベーカリーが併設し、生地に清酒「八海山」の仕込み水と同じ八海山系の軟水を使用しています。	アグリコア越後ワイナリーがあるのは新潟県南魚沼市。冬季には3メートル以上もの雪が積もる豪雪地帯ですが自然豊かな南魚沼ではとても良質な葡萄が育ちました。越後ワイナリーのワイン造りの特長は、南魚沼の気候風土を最大限活かしているということにあります。その一つが「雪室貯蔵」です。雪室から直接つながっている貯蔵庫にその冷気を送り、貯蔵庫に隣接するフレンチオークを使った木樽の並ぶ熟成庫にも冷気が伝わる。年間を通じて雪室貯蔵庫は約5℃、木樽熟成庫は約15℃に保たれ、ワインに過度なストレスを与えないためフレッシュ＆フルーティーなワインに仕上がります。
【 雷電様の水】	【 坂戸城桜並木】	【 青木酒造】
 神社内の水汲み場  岩肌から染み出てきます	 夕日が写り込む二合目の桜並木  二合目カタクリの群生	 青木酒造 杉玉  牧之通り
魚沼産コシヒカリの産地であり、おいしい地酒を味わうことのできる南魚沼には、やはり名水があります。ここは地元蔵元が銘酒の仕込み水として利用したり、昔より地元の人に愛されています。越後山脈に連なる桂山の裾野の巨岩より数条の滝となって湧出しており、水量は400t／日であり、一部を水道水源として、また、周囲には栃の大樹があり、幾度か落雷による人身災害があったことから、この大樹の下に雷電様を祭り、その信仰により以後この地に落雷の被害がなくなると伝えられています。	坂戸山の山頂には「本丸」といわれる平坦地があり、麓には城主の居館及び家臣団の屋敷がありました。山頂（634m＝東京スカイツリーの高さ）と麓との標高差は470mもあり、北条氏や織田氏の侵攻をも防いだ山城でした。急登ではあるものの、登山道の薬師尾根コースは良く整備されており、1時間程度で登頂できます。 カタクリの群落は随所に見られ、2合目付近では濃いピンクの紅山桜と相まって素敵な気分になります。	青木酒造は全国を代表する豪雪地帯、新潟県魚沼地方に位置する造り酒屋です。 「鶴齢」は、地元魚沼の食文化に寄り添った味わいの特徴としています。冬の間に長期保存が可能な干物や漬物などに加え、汗をかき熱心に仕事をする魚沼人が好む塩や醤油を用いた味付けが主体の魚沼料理。これらに合う酒として「鶴齢」は、新潟ならではのキレイの良い淡麗な造りでありながら、押し味として米本来の旨みを最大限に引き出し、飲み飽きのしないお酒です。

【 山菜狩り 】	【うまいすけLIVE キッチン 】	【ローカルガストロノミーを体験する宿】
 フキノトウ  こごめ	 天ぶらの鉄人でもある  仕込みも一緒に	 露店風呂  季節の八寸
長い雪国の冬時間も、そろそろ終わり。雪の下でゆっくりと育みたいのちが芽吹く、春がやってきた。旬の妙味を求めて案内人とともに、山に入ってみよう。ふきのとう、こごみ、たらの芽、わらび、ぜんまい…雪どけした場所から顔を出す、山菜の楚々としたたずまい。それらを発見しつつ、ひとつひとつ手で収穫していくと、夢中になって日々の雑事も頭の中からすっぽりとどこかにいってしまう。うららかな春の香りに包まれて、嬉しくなってくれぐれも全て摘んでしまわないように。	地元名物ドライバーの林さん、実は山の鉄人でもある。お休みの日はいつも山に入る。山に入るといっても半端じゃない、熊打ちはしないが熊に遭遇するほど奥へ入る。なぜならそこには美味しい山の幸があるからである。普段は何キロもしよって帰るが今回は食べる分だけ。足の痛みも歳も忘れて夢中で採った山菜をその場で天ぶらやみそ汁にして頂くのはまさに今ここでしか味わえない格別な体験である。うちに帰れば足の痛みを感じると同時にまた行きたいと思う体験である。	里山十帖 四季折々、さまざまな物語が展開される自然豊かな里山。豪雪に耐えてきた黒光りする梁と柱。古民家と共存する、世界を代表するデザイナーの家具。創造力と創作欲をかきたてる現代アート。そしてなにより、自然の力強さを感じる食……。里山十帖はお籠もり旅館でも、サービスを競うホテルでもありません。「Redefine Luxury」。 私たちは体験と発見こそが、真の贅沢だと考えています。さとやまからはじまる十の物語「里山十帖」。 八寸に盛られる食材は季節によって変わり、四季折々の旬の食が味わえる。(右上から下へ：うるいの生春巻き／小芋の甘辛スパイス／蓮根の手まりずし／一本ぜんまい／新たまねぎとせり、甘夏麴和え／うどのきんぴら／わらびと切干大根、三杯酢／いちご 発酵酒粕、山グルミのせ /ふきのとう梅和え／雪室人参のムース／炊いた里芋 落味噌のせ／大崎菜とわらびの醤油漬け)

【里山フレンチと美酒のマリアージュ】	【朝ごはんプロジェクト】	【里山桜】
 前菜  アートとお酒をテーマにした特別室	 春のっぺ  雪下人参	 儀明の棚田  中子の桜
酒の宿 玉城屋 雪国の里山には長年、日々の生活の中で育んだ発酵食品など保存食文化が根付いています。加えて越後の水はとても良質で、その水が育んだ地野菜たちは一流の食材揃い。それを一流の料理人が一流の技術と情熱でスペシャルティに仕上げる試み。酒の宿玉城屋はフランス料理と日本酒のペアリングが楽しめる小さなお宿。ミシュラン2つ星フレンチ「レストランリューズ」出身のシェフが作るお料理一皿ごとに酒匠、そして新潟清酒金の達人でもあるオーナーが相性抜群のお酒をペアリングさせます。ほかにはないローカルガストロノミーとお酒のマリアージュを体験してみてください。	「雪国越後の玄関口にふさわしい朝ごはんを」と、越後湯沢では新潟県の郷土料理の定番「のっぺ」を春仕立てで提供します。「のっぺ」とは、根菜を中心としたたくさんの野菜を煮た、いわゆる煮物で、自然なとろみのあることが特徴。出し汁、塩、醤油、砂糖などで味付けした、甘じょっぱい煮物は、出来立てのアツアツでも、冷やして食べてもOKな、栄養抜群の万能おかずです。春の「のっぺ」は雪室で寝かせたダイコンや雪下ニンジンなどの野菜と、地元の山々で採れた山菜を中心とした、この季節ならではの内容。これらにさらに山筍、なめこ、麴、鶏肉や鮭など、旅館ごとに異なる具材をプラス。旅館の数だけ異なる「春のっぺ」が、越後湯沢・苗場・貝掛の春の食卓を彩ります。どんな「のっぺ」に出会えるのか楽しみです。	儀明の棚田桜 満開の山桜が棚田の水鏡に映り込む景色は、まさに絶景！時季になると毎年、多くの観光客やカメラマンが訪れます。降雪によっては「残雪の棚田と満開の桜」、秋には「紅葉と初雪」など、格別な景色を楽しむこともできます。 中子の桜 比較的標高の高いこのエリアは、雪が少ない年を除いて、残雪とともに桜の開花が見られます。残雪の桜、湖面に映る桜、背景の杉林、幻想的な朝霧などが魅力です。
【龍ヶ窪】	【ほくほく線】	【三国川ダム】
 龍が現れそうです  水面に映り込み上下が逆のよう	 六日町駅から魚沼丘陵駅  六日町駅から魚沼丘陵駅	 三国川ダム  利水放流水路
苗場溶岩層とその下の魚沼層群との境から湧水があり、その一つが「龍ヶ窪」です。龍ヶ窪は、1974年新潟県自然環境保全地域に指定され、現在でも寸分の狂いなく水量が2つに分けられており地域住民の生活用水として大切に守られています。毎分30トン、日量43,000トン。約1.2ヘクタールの沼は1日で全て入れかわることになり、決して濁ることなく沼水を清冽な状態に保っています。ブナやスギで覆われた佇まいは神秘的で、数々の龍神伝説が残っています。美味しい水質と豊富な湧水量から1985年に「日本名水百選」の一つに選定されました。	数か月に亘り白い雪に閉ざされていた魚沼もようやく光輝く春を迎えた。春を一番に伝える桜も終わり、入れ替わるように至るところで花が咲き始める。一年の内でもっとも開放的な季節の到来です。	今回は時間に余裕を持たせるために載せておりませんがこちらのコースも考えております。ロックフィルダムでは新潟県随一の規模を誇る三国川ダムは、建設後25年を経過し、周辺の景観にすっかり溶け込み、四季折々の素晴らしい景観を醸し出しています。エレベーターで地下約100mへ移動して監査廊などダムの中を探検してみたら、地上とは違う世界が広がっています。又、利水放流水路から流れ出る水の圧力には圧倒されますよ。ダムのことちょっと勉強してみませんか？人気のダムカードももれなく差し上げます。